

モンベルが提案する 災害への備え

東日本大震災の発生を機に東海地震・東南海地震・南海地震に対する
いっそうの備えが急がれます。ご家庭はもちろん学校や職場でもできるだけ
準備を整え、災害の犠牲にならないようにしなければなりません。

「アウトドア用品」が災害時にも有効であることをうたい、
独自の「エマージェンシーキット」を販売してきたモンベルが、
この度新たな災害対策用品を開発しました。



特許申請中

クッションとして、常に身近に置ける浮力補助胴衣

東日本大震災では、犠牲者の9割近くが津波でおぼれて命を落としたと考えられています。沿岸部を生活圏とされる方にとって津波はもっとも恐ろしい災害です。もし、高台への避難が間に合わなくて津波にさらわれた場合でもフローティングベストを装着していれば、生存の確率は多少なりとも高まるはずです。ケガを免れることはできないかもしれませんが、おぼれさえしなければ生き延びるチャンスはあります。

「うつくっしょんTM」なら、普段の生活の中ですぐ手の届く場所に常置でき、いざという時にも確実に装着することが可能です。自分で自分の身を守ることができないお子さまには、特に必要なものであると考えます。

